

(平成 30年 6 月 1 日)

天竜川ダム統合管理事務所・三峰川総合開発工事事務所
Twitter運用ポリシー

1. 運用方針

天竜川ダム統合管理事務所及び三峰川総合開発工事事務所（以下、当事務所）では、天竜川ダム統合管理事務所・三峰川総合開発工事事務所公式Twitter（以下、当公式Twitter）を利用して、当事務所が行っている防災情報、緊急情報及びイベント等の情報発信を行います。Twitterを通じた情報発信にあたり、当アカウントの運用方針を以下のとおり定めます。

2. アカウント

アカウント：天竜川ダム統合管理事務所・三峰川総合開発工事事務所

ユーザーネーム：@mlit_tendamu

発信者：天竜川ダム統合管理事務所及び三峰川総合開発工事事務所

3. 発信内容

発信内容は、以下の情報を発信するものとします。

- (1) 小渋ダム、美和ダムの出水時における水防警報や放流に関する情報
- (2) 小渋ダム、美和ダムの濁水に関する情報
- (3) 震災時における管理施設の被災状況や利用状況
- (4) 当事務所が行った記者発表の情報や天竜川ダム統合管理事務所・三峰川総合開発工事事務所が主催または共催しているイベント等の情報
- (5) その他、小渋ダム、美和ダム、土砂バイパス施設において周知する必要性が高い情報

4. 注意事項等

- (1) 当公式Twitterでは専ら情報発信のみを行います。フォロー、リプライ及びリツイートに対する返信は行っておりません。また、メッセージ機能による個別のご意見、ご質問には対応しておりませんのであらかじめご了承ください。
ただし、公式アカウントが確認できる公共機関又はこれに準ずる機関へのフォローやリツイートは、行うことがあります。
お問い合わせは、天竜川ダム統合管理事務所、三峰川総合開発工事事務所の各公式HPにて受け付けています。
- (2) 当公式Twitterのアカウント利用は予告なく終了、削除される場合があります。
- (3) なりすましによる誤情報の流布の防止のため、公式ツイッターのプロフィールに公式ホームページのリンクを掲載し、運用ポリシーを参照できるようにします。
また、ツイッターのユーザー名を当事務所ホームページ上に明示します。
なりすましを発見した場合は、公式ホームページにおいて情報を発信し、なりすましアカウントが存在することへの注意喚起を行うものとします。
- (4) 利用者が天竜川ダム統合管理事務所・三峰川総合開発工事事務所の公式ツイッターのアカウントであることを容易に認識し、取得したアカウントの信頼性向上のため、「公共機関アカウント」に登録します。
- (5) ツイートに記載するリンク先は、他機関の所管する防災情報等を引用する場合を除き、原則天竜川ダム統合管理事務所・三峰川総合開発工事事務所公式ホームページとしま

す。

(6) お使いのブラウザの種類など、閲覧環境によっては、リンク先のページが正しく表示されない、リンク先のページをうまく読み込めないなど、閲覧に支障が出る場合があります。

(7) 本アカウントをご利用の際は、本運用方針に同意の上、ご利用ください。

5. 当 Twitter のコンテンツの利用について

当 Twitter で公開している情報（以下「コンテンツ」といいます。）は、どなたでも以下の（１）～（５）及び６に従って、複製、公衆送信、翻訳等、自由に利用できます。商用利用も可能です。コンテンツ利用に当たっては、本利用ルールに同意したものとみなします。

(1) 出典の記載について

ア) コンテンツを利用する際は出典を記載してください。出典の記載方法は以下のとおりです。

（出典記載例） 出典：天竜川ダム統合管理事務所・三峰川総合開発工事事務所
Twitter

イ) コンテンツを編集・加工等して利用する場合は、上記出典とは別に、編集・加工等を行ったことを記載してください。また編集・加工した情報を、あたかも国（又は府省等）が作成したかのような態様で公表・利用することは禁止します。

（コンテンツを編集・加工等して利用する場合の記載例）

「〇〇 動向調査」（天竜川ダム統合管理事務所・三峰川総合開発工事事務所）

（当該ページの URL（ユーザーネーム））を加工して作成

(2) 第三者の権利を侵害しないようにしてください

ア) コンテンツの中には、第三者（国以外の者をいいます。以下同じ。）が著作権その他の権利を有している場合があります。第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利（例：写真における肖像権、パブリシティ権）を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。

イ) コンテンツのうち第三者が権利を有しているものについては、出典の表記等によって第三者が権利を有していることを直接的又は間接的に表示・示唆しているものもありますが、明確に第三者が権利を有している部分の特定・明示等を行っていないものもあります。利用する場合は利用者の責任において確認してください。

ウ) 外部データベース等との API（Application Programming Interface）連携等により取得しているコンテンツについては、その提供元の利用条件に従ってください。

エ) 第三者が著作権等を有しているコンテンツであっても、著作権法上認められている引用など、著作権者等の許諾なしに利用できる場合があります。

(3) 禁止している利用について

ア) コンテンツに関し、以下のように利用することは禁止します。下記事項に該当すると判断したコメントは、コメントの投稿者に断りなく、全部又は一部を削除する場合があります。

- (ア) 個人情報若しくはそれを類推させるものの掲載又はそれに準ずる行為
- (イ) 当事務所又は第三者の名誉、信用を傷つけるもの
- (ウ) 当事務所若しくは第三者の著作権、肖像権若しくは知的財産権の一部又は全部を侵害するもの
- (エ) 法令若しくは公序良俗に反するもの又はその行為に関する情報、写真等を掲載すること
- (オ) 他のユーザー、第三者等になりすますもの
- (カ) 広告や宣伝目的のもの
- (キ) 当事務所の発信する内容の一部又は全部を改変するもの
- (ク) 当事務所の発信する内容に関係のないもの
- (ケ) Twitter の利用規約に反するもの
- (コ) その他、当事務所が支障を来す恐れがある等の合理的理由により不適切と判断するもの

(4) 準拠法と合意管轄について

ア) この利用ルールは、日本法に基づいて解釈されます。

イ) 本利用ルールによるコンテンツの利用及び本利用ルールに関する紛争については、当該紛争に係るコンテンツ又は利用ルールを公開している組織の所在地を管轄する地方裁判所を、第一審の専属的な合意管轄裁判所とします。

(5) その他

この利用ルールは、著作権法上認められている引用などの利用について、制限するものではありません。

6. 免責事項

- (1) 当ページに掲載されている情報の正確さについては万全を期しておりますが、利用者が当ページの情報を用いて行う一切の行為については、何ら責任を負うものではありません。
- (2) 当ページに関連して生じた利用者間のトラブルまたはその被った損害について、また、当ページに関連して生じた利用者と第三者との間のトラブルまたはその被った損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (3) コメント等の投稿にかかる著作権等は、当該投稿を行ったユーザー本人に帰属しますが、投稿されたことをもって、ユーザーは当事務所に対し、投稿コンテンツを全世界において無償で非独占的に使用する権利を許諾したものとし、かつ、著作権等を行使しないことに同意したものとします。

(4) 上記の他、当ページに関連して生じたいかなる損害についても一切の責任を負いません。

7. 本運用方針の変更について

本運用方針は、ユーザーへの予告なしに変更する場合があります。